

1・実施日

令和3年6月11日（金） 15:00～15:18 （場所：市役所2階201会議室）

2・出席者

[本部長] 市長 茶谷義隆 [副本部長] 副市長 脇田明義 / 教育長 黒崎直人
[本部長] 総務部長 橘 茂樹 / 市民生活部長 瀧音 悠
/ 産業部長 楠 利勝 / 建設部長 三野助樹
/ 教育部長 新野 学 / 議会事務局長 石川利樹
/ 七尾鹿島消防本部消防長 梶木 勇
/ 公立能登総合病院経営本部長 福島外哉
[事務局] 総務課長 奥村義彦 / 健康推進課長 高瀬裕美
/ 福祉課長 竿漕正人

3・会議概要

〈開催趣旨〉

石川県に出ていた「まん延防止等重点措置」が6月13日をもって解除される予定であり、同様に県独自の「石川緊急事態宣言」も解除予定である。七尾市として、宣言解除後の対応等について協議を行うべく、対策本部会議を開催。

〈報告内容〉

- ・宣言解除後の各施設対応、イベント対応等
 - ⇒ 施設・イベント対応は、通常どおりの対応に戻る（緊急事態宣言前の対応）
- ・ワクチン接種の状況
 - ⇒ 七尾市の65歳以上を対象としたワクチン接種（6月10日現在）
（1回目接種） 6,237人 接種率 31.2%
（2回目接種） 983人 接種率 4.9%
 - ⇒ 16歳から64歳を対象としたワクチン接種開始時期
※詳細は医師会と調整中（現段階では7月下旬の予定）
 - ⇒ 「いしかわ県民ワクチン接種センター」での大規模集団接種
※詳細が決まり次第、市民への周知に努める
- ・その他
 - ⇒ 職員のワクチン接種における取り扱い
※詳細が決まり次第、職員に通知

〈市長指示事項〉

5月16日から石川県に適用されている「まん延防止等重点措置」は、新規感染者数や宿泊療養施設を含めた病床使用率が改善傾向にあることから、期限である13日に解除になると政府が決定した。併せて、5月9日に発令された「石川県緊急事態宣言」も、期限である13日に宣言の解除となる見込みである。しかし、都市部や一部の地域では感染者数が下げ止まりの状況となっており、今後も感染防止に注視していく必要がある。

七尾市においては、5月末よりワクチンの個別接種も開始し、ワクチン接種が加速している中で64歳以下の接種については国からの情報がいろいろと錯綜している状況で、接種体制について正確な情報を収集しながら、迅速かつ適切に対応していく必要がある。

ワクチン接種年齢の引き下げの件や、石川県が設置する「いしかわ県民ワクチンセンター」の件などの動向を注視しながら、市の接種体制もしっかりと進めていきたい。また、新たな変異ウイルスも確認され、感染拡大の兆しがあるとの報道もされており、まだまだ気の抜けない状況が続くと思うが、全庁あげてスピード感を持って対応していきたいので、ご理解ご協力をお願いする。

以上